

優良業務及び優秀技術者事務所長表彰の概要

ふりがな	どうろかんきょうけんきゅうじょ		
業者名	財団法人道路環境研究所		
ふりがな	あおやま まんきち	職種	担当技術者
技術者名	青山 万吉		
ふりがな	けんおうどうもうきんるいほぜんたいさくりつあんぎょうむ22G4		
業務名	圏央道猛禽類保全対策立案業務22G4		
履行期限	(自) 平成22年6月5日 (至) 平成23年3月31日		
業務概要	<p>本業務は、国道468号首都圏中央連絡自動車道(以下「圏央道」という。)の千葉県香取郡神崎町から千葉県成田市及び千葉県東金市から千葉県木更津市の沿線において生息が確認されている猛禽類について、専門家からなる「千葉圏央道猛禽類保全対策検討委員会」を運営し、合わせて猛禽類の行動圏調査等生態に関する調査分析を行い、保全対策の立案を行うことを目的とする。</p>		
表彰理由	<p>本業務は、計画路線周辺に生息するオオタカが、種の保存法に指定されている希少猛禽類であることから、保全を図るために効果的な保全対策を立案し現場に反映させることが課題であった。</p> <p>オオタカの生態については、まだ解明されていないことが多く、これまでは営巣地近傍では繁殖期に工事を避けることを対策の一つとしていたが、工事全面展開に対して、工事影響を回避するため行っている工事監視の省力化や営巣の誘導として設置している人工巣の利用向上が求められた。</p> <p>担当技術者は、GPSデータを活用し、オオタカの高利用箇所を特定し、科学的根拠に基づく人工巣の移設を図ることで、有効的な保全対策の方向性を示し、事業推進に寄与した。</p>		